

くびらくも



小中3校連携

師崎中学校区の3つの小中学校は、今年度、「学習」「生徒指導」「特別活動」等で、連携して様々な取組を展開してきました。「学習」においては、「やるぞ！勉強週間」と題して、中学校の定期テスト週間に合わせて、小学生も家庭学習の励行を呼びかけました。学年×10分、机に向かって勉強することへの取組状況はいかがでしたでしょうか、アンケート結果によると、随分子どもたちの意識も向上してきているようです。今後とも、基礎学力向上、自己表現力向上や学んだことを活用する能力の向上に向けて、できることから取り組んでいきたいと思っています。ご家庭でもご協力のほど、お願いいたします。

そして、「生徒指導」においては、「情

報教育の推進」を念頭に児童向けの情報モラルアンケートを実施しました。

「特別活動」においては、「3校合同あいさつ運動」を展開しました。また、中学校の生徒会役員と2小学校の児童会役員が一同に集まっての「子どもサミット」を実施しました。1月6日に開催したサミットでは、「児童・生徒が毎日楽しいと感じられる学校づくり」をめざして、スローガンを話し合った結果、「みんなでつくろう希望の笑顔」と決まりました。

この他には、2保育所とも連携して、9月1日には、3校2園が同日地震避難訓練を開催しました。

師崎中学校区の地域と幼小中が、心を一つにして、子どもたちの健全な成長を支えていきたいと願っています。重ねてご理解とご協力をお願いいたします。

家庭教育教室(1/21)



豊浜の永和堂さんを講師として、「家庭でできるスイーツづくり」に挑戦しました！おいしくできあがりしました！



愛校作業(2/24)



日頃なかなかやれない所の掃除をしてくれて、ありがとうございました。



感謝の会 (2/23)

6年生の皆さんが、先生方への感謝を込めて、大放課に茶話会を催してくれました。



児童会立ち会い演説会 (2/24)



師崎地区青少年を育てる会主催 歩け歩け大会 (1/26)



好天に恵まれ、気持ちよく歩くことができました。

2/27朝会講話

心の傷は治らない

皆さんは、今までに、いろいろな人から、ほめられたことがたくさんあると思います。そんな時はとても嬉しかったでしょう。でも、反対に、叱られたり注意されたりして、悲しかったり、嫌な気持ちになったりしたことがあるでしょう。

人は、ほめられたり叱られたりして、していいこと悪いこと、言っていることいけないこと学びます。

このことは、大人になってもずっと続きます。皆さんは、自分の欠点や足りないところを言われると、たとえそれが本当のことであっても、悔しくて、つい「おまえだ

ってやっているくせに」「何だ、えらそうに」などと言ったり言われたりしてませんか。時として、人は、ひどい言葉を使って人の心を傷つけてしまうことがあります。

でも、よく考えてみてください。転んでできた体の傷は治っても、人から嫌なことを言われた時にできた心の傷はなかなか治りません。いつまでたっても思い出してしまうものです。

だから、友達や相手を傷つける言葉は、お互いに言わないように気を付けたいものです。

今日は、「心の傷は治らない」というお話でした。

